

科目名	特殊講義（グリーンツーリズム）	科目コード	1568	単位数	2
担当者名	伊藤 寛幸	開講セメスター	第3セメスター	開講年次	2年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

● 授業のねらい

農林漁業が持つ多様な効果に対する理解が深まるなか、自然環境への関心も高まっており、グリーンツーリズムの推進が図られている。本講義では、農山漁村空間が有する多面的機能を「観光」と結びつけて考究し、グリーンツーリズムについて論考する。さらに、修得した知識および技能によって、自ら課題を発見し解決する能力を身につけることをねらいとする。

● 到達目標

- ・グリーンツーリズムに関する基礎的な知識を修得する。
- ・グリーンツーリズムに関する概念および定義について説明できる。
- ・グリーンツーリズムの歴史的展開過程を解説できる。
- ・グリーンツーリズムを取り巻く課題について意欲的に考える姿勢を身につける。

● 授業内容

- 1週目 ガイダンス
- 2週目 グリーンツーリズムの定義
- 3週目 グリーンツーリズム論のフレームワーク（対象と領域）
- 4週目 農業農村の多面的機能と観光
- 5週目 グリーンツーリズムの歴史的展開
- 6週目 グリーンツーリズムの現状
- 7週目 グリーンツーリズムの分類と類型
- 8週目 グリーンツーリズムの推進と政策（リゾート法、農山漁村余暇法）
- 9週目 グリーンツーリズムの経済的評価（その1）：農業農村の多面的評価対象
- 10週目 グリーンツーリズムの経済的評価（その2）：農業農村の多面的評価方法
- 11週目 北海道のグリーンツーリズム
- 12週目 日本のグリーンツーリズム
- 13週目 海外のグリーンツーリズム
- 14週目 農業農村と原風景と郷愁
- 15週目 グリーンツーリズムの課題と政策的含意
- 16週目 期末試験およびレポートに対する講評。ただし、やむを得ず15週目までの講義が実行できなかった場合に補講授業を実施。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

- ・日常においてグリーン・ツーリズムに関連する情報に関心をよせ、社会動向を常時チェックすること。
- ・週3時間の予習復習を行うこと。予習復習については、講義中に指示する。

● 成績評価の方法・基準

レポート40%、期末試験60%

● 履修上の留意点

- ・授業中に、プレゼンテーションをもとめる場合があるので、緊張感と問題意識をもって授業に臨むこと。
- ・授業の妨げとなる私語、迷惑行為を慎み、授業に集中すること。
- ・成績評価は、全講義の2/3以上出席した学生を対象とする。
- ・連絡はコースパワーを介して行うことがあるので、常時コースパワーを確認のこと。

● 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題（期末試験）については、コメントを付して結果（点数）を本人に通知するなどフィードバックを行う。

● テキスト

必要に応じて配布する。

● 参考書

必要に応じて紹介する。

● 更新日付

2020/01/11 03:44